

篠山市立今田中学校

発行日 平成28年 7月 1日

編集・発行責任者 吉竹 一 泰

人生は学びである

1学期も残すところ1ヶ月をきりました。月日の過ぎ去る速さを感じております。学校の顔である3年生にとっては、自分の進路(=社会に出る)としっかりと向き合わなければならない頃となってきました。逃げたくても逃げられません。

「進路を決める」とは、3年生にとっては、「進路=高校に行く」ことが当たり前のようになっているようですが、「将来の自分の仕事」がイメージできた上で「高校」があれば最高であると毎年感じます。

また、「入れる高校」を選択するのではなく「行きたい高校」を選択してほしいと毎年願うのですが、現実には、なかなか難しいですね。

では、「高校」を考えると、避けて通れないのが「学習」であります。高校は、義務教育ではありませんので、「入試」という関門を突破(合格)しなければ、高校に行くことはできません。また、中学の内申という成績も高校に提出されます。つまり、地道な積み上げの学習が必要不可欠なのです。

多くの生徒は、「学習=勉強がキライ」と堂々といいます。私が、いつも生徒に話をするのは、「確かに、今は、数学や音楽…の勉強が学習だけれど、社会に出れば、人への対応や電話のかけ方、言葉遣いなど、教科書に載っていない学習が必要である。だから、生涯に渡って勉強から逃げることはできない。」と話します。たまたま、今は、数学などの教科が学習の中心にあるだけです。

人は一生学ぶのです。社会の一員として学ぶのです。人は、常に学習者なのです。

とは言っても、目の前の「入試」という壁をどう乗り越えていくのか。また、「高校」の先にある『社会』を考えると、学び方が重要なポイントになります。

例えば、

- ①丸暗記さえすればよいと思っている生徒に意味理解の重要性を説いても、日々の学習では続かないので定着しません。
- ②つまづきを見直したり弱点を探したりするとよいとアドバイスしても、失敗を恥ずかしいと思っている生徒や失敗が自分を高める機会だと思っていない生徒は、そういう学び方には手はつけません。
- ③たくさん問題を解けば、たくさん時間を費やせば成績が伸びると考えている生徒に、思考過程の確認を取り入れることが知識力や理解力、表現力などの向上につながると説いても身についた方法からの変身は難しいです。

上記の①②③の3年生は、しっかりと学習習慣が身についているわけですから、あせることはありません。自分の得意教科では、無意識的に工夫した学習が出来ているから「得意」なのです。それを他の教科に応用していけば効果的な学び方が身につけてきます。

また、学習習慣が身につけていないという3年生は、「机に向かう」「復習や予習に取り組む」「決めた時間は学習に取り組む」といったことに打ち込めばいいのです。

人は、一生涯、学習者ですから、あきらめることなく、なげくことなく学習に取り組んでいこうではありませんか。

1年生2年生も先の社会を見据えた「自立した学習者」になっていこう！

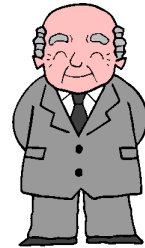
一人一人の取組やがんばりを応援しています。

【7月の行事予定】

- 7月 1日(金)・2日(土) 篠山市総合体育大会
4日(月) 全校集会
7日(木) 市教育委員会学校訪問
8日(金) 保護司・民生委員合同懇談会
8日(金)・11日(月) 保護者懇談会
9日(土) 今田ディサービスふれあいまつり
(ボランティア活動・吹奏楽部出演)
11日(月) 2年生「トライやる・ウィーク」報告会
13日(水) 3年生薬物乱用防止教室(今田ライオンズクラブ)
14日(木) 1年生防煙教室(市健康課)
生徒会委員会
16日(土)・17日(日) 丹有地区中学校総合体育大会
18日(月) 祝日「海の日」
19日(火) 給食最終日 大掃除
校外生徒会 全校集会
20日(水) 1学期終業式
21日(木)～8月31日(水) 夏季休業(42日間)
26日(火)～28日(木) 県中学校総合体育大会
8月 11日(木) 祝日「山の日」
13日(土) ときめき王国サマーフェスティバル
15日(火)・16日(水) デカンショまつり
20日(土) PTAと生徒会の美化作業
9月 1日(木) 2学期始業式
2日(金) 給食開始 課題(実力)テスト

【PTA関係】

7月14日(木) 交通立番
8月20日(土) 美化作業



【夏休みのせいかつについて】

(1) 自転車の事故が年々増加傾向にあります。特に自転車の運転者が加害者となる事案が増えてきています。

いくつかの事例を上げてみますと、

- ① 自転車が集団登校していた小学生に接触し、小学生が転倒する。その際に、ケガなどの状況を確認をせずに、自転車は走りさる。
結果として、ひき逃げ事案として、警察は捜査を行い、自転車を運転していた者を逮捕する。
- ② 自転車を運転していた高校生が、歩行者に衝突する。歩行者は意識不明で入院。
上記の2つの事例は、ほんの少しの気遣いと心遣いをしていれば、防げることができたと考えます。

今田中学校の生徒たち一人一人が、「事故に遭わない、事故を起こさない。」

「被害者にも加害者にもならない。」ことを願ってやみません。

(2) 夏休みは、生徒たちにとってノンビリと過ごすことが出来る日々です。

だからこそ「何かにチャレンジ」「自分にチャレンジ」する夏休みにしてほしいと思います。

教え子の中には、親子でテント道具一式を持って、兵庫県を徒歩で縦断(瀬戸内海から日本海)した生徒がいました。また、六甲山を宝塚から登り山頂を経て神戸まで縦走した生徒もいました。

自由研究をするのもよし、読書に親しむもよし、毎日3時間以上の学習に取り組むよし、家族のために夕食を毎日作るもよし、野菜作りに挑戦するもよし…何かにチャレンジして自分の可能性を広げたり、鍛えたりする夏休みであってほしいと願っています。